

中央市観光振興基本計画

実り豊かな生活文化都市

南アルプス市

昭和町

甲府市

中央市

笛吹市

増穂町

市川三郷町

山梨県

山梨県中央市



『実り豊かな生活文化都市』の実現に向けて

中央市長 田中 久雄

今、国内では、地方分権の推進や三位一体の改革などによって、国と地方の関係が見直されている中で、地方自治体には自己決定と自己責任の原則のもと、行財政基盤の強化を図るとともに、高度化・多様化する行政ニーズに的確に対応した創意工夫による行政運営が強く求められています。

このような状況の中、「中央市」の将来像や目指す方向性を定めた「第1次中央市長期総合計画」を平成20年3月に策定したところです。

観光振興基本計画は、この総合計画を上位計画とする観光振興に関する部門計画であり、基本政策の一つである「活力と交流の拠点づくり・連携と挑戦の観光振興」の実現に向け、特色ある地域づくりを進めるための基本的な考え方を示したものです。

日本のまんなか山梨のまんなか

中央市は、日本のまんなか山梨のまんなかに位置し、水と緑にあふれる自然環境に恵まれた、県内でも有数の野菜生産地であります。一方、都市的機能も併せ持っており、山梨大学医学部、大型商業店、工業団地などが建ち並び、良好な田園風景と都市空間との調和が織りなす、うるおいとやすらぎが感じられる街です。平成20年度は「全都市住みよさランキング」において、住みよさで全国31位、利便度は2年連続で全国1位という素晴らしい評価をいただきました。

今後、だれもが住みたくなる、住んでよかったと思える「実り豊かな生活文化都市・中央市」の実現に向け、この計画に沿って市民との協働により、積極的かつ着実に取り組みを進めていきます。

結びに、この基本計画策定にあたって、観光振興基本計画策定検討委員の方々をはじめ、市民の皆様の貴重なご意見、ご提言をいただきましたことに対し、心から厚く感謝を申し上げます。



空から見た中央市

序章	4
(1) 基本計画策定の意義	
(2) 基本計画の性格	
(3) 基本計画の期間	
観光振興基本計画	
 1 基本理念	5
 2 中央市観光振興の視点	7
1 市民主役の視点	
2 実り豊かな生活文化都市を売り出す視点	
3 農業＋観光を売り出す視点	
4 女性の声を活かす視点	
5 観光資源を生み出す視点	
6 観光資源を活かす視点	
 3 中央市観光の現状と課題	11
1 中央市観光の現状	
2 中央市観光の課題	
 4 目標値の設定	15
 5 施策の展開	17
1 市内外に向けた中央市の魅力発信	
2 時代のニーズを満たす多様な観光の振興	
 6 基本計画の推進にあたって	23
【資料】	25
中央市の3大まつり れんげまつり 与一公まつり 稲穂まつり	
中央市の観光施設 四季新鮮収穫広場「た・から」 道の駅とよとみ シルクふれんどりい/特産品 ほか	

1 基本計画策定の意義

観光は、交流人口の拡大を通じて地域活性化の重要な役割を担うとともに、観光交流の拡大は、心のゆとりを含めて生活の質の向上に大きく貢献します。

また、観光の発展は旅行業、飲食業をはじめ、極めて裾野の広い産業に影響し、地域経済の活性化や雇用の機会の増大など、経済のあらゆる領域の発展に寄与するものです。

こうした中で、21世紀の日本の経済社会の発展のために不可欠な課題であるとし、国では観光立国推進基本法が平成19年1月から施行され、同年6月には観光立国推進基本計画を策定するなど、国を挙げて観光振興に取り組んでいます。山梨県においても観光立国推進基本法の趣旨に則り、計画的に観光振興を図ることを目的に「山梨県観光振興基本計画」を平成20年2月に策定しています。

このような流れの中で中央市においても、多様化するニーズに応え地域の特性を活かした観光振興を進めると同時に、中央市の質の高い魅力を効果的・効率的に発信し、当地域の交流人口の増加につなげ、地域の幅広い関係者が一体となって活性化に寄与する指針となることを目的に、この計画を策定するものです。

2 基本計画の性格

この基本計画は、市政運営の基本指針である「第1次中央市長期総合計画」を上位計画とする観光振興に関する部門計画であり、基本政策の一つである「活力と交流の拠点づくり・連携と挑戦の観光振興」の実現に向けた、基本的な考え方を示すものです。

基本的には「市」が主体となる施策を中心に記述していますが、国・県・財団法人、その他特定非営利活動法人（NPO）、民間など、あらゆるものと協働し、地域の自助努力を基本に官民一体となって良好な地域づくりを進めるため、その自主的活動を促進・誘導する役割を果たすものです。

3 基本計画の期間

基本計画の期間は、急激な時代の変化に迅速に対応できるよう、平成21年度から平成24年度までの4年間とします。

